



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月4日

上場会社名 小松マテレー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3580 URL <https://www.komatsumatere.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 中山 賢一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 高木 泰治 (TEL) 0761-55-8000  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	28,169	△3.6	1,697	△4.7	2,114	△7.6	1,368	△18.4
2019年3月期第3四半期	29,223	2.0	1,780	4.9	2,288	4.5	1,677	6.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,223百万円(121.0%) 2019年3月期第3四半期 553百万円(△75.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	31.89	—
2019年3月期第3四半期	39.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	47,697	36,134	75.5	839.24
2019年3月期	47,249	35,556	75.0	825.71

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 36,006百万円 2019年3月期 35,425百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
2020年3月期	—	7.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	38,000	△2.8	2,100	△3.0	2,700	△2.8	1,800	△15.5	41.95	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規1社(社名)小松美特料繊維(海安)有限公司
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	43,140,999株	2019年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	237,610株	2019年3月期	237,307株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	42,903,617株	2019年3月期3Q	42,920,956株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中、日韓間の経済摩擦や英国のEU離脱問題、中東情勢の緊迫等にみられるように、先行きの不透明感が急速に広がっております。また、原材料コストの上昇を受け、染料・薬剤の高騰や供給不安への対応に迫られるなか、過剰生産、買い控えの影響は無視できない状況にあります。

国内需要については、大手SPAが事業を拡大し、ECサイトによるオンライン店舗が急増する一方、百貨店業界は長期低迷が続き、ビジネスモデルは大きく変化し始めております。こうしたなか、将来への不安等を背景とした生活者の節約志向は依然根強く、経済は弱含みの状況が続いております。

以上の経済環境のもと、当社グループでは高度化並びに多様化する市場の要望に対応するため、品質向上を第一とし、グローバルマーケットに通用する先端ファブリックの新規開拓を積極的に進めてまいりました。また、海外企業との提携を含め、海外市場の拡大を積極的に進めました。さらに、SDGsの達成を含む環境事業を推進し、環境保全のための目標の設定や環境改善活動の実施・監査などの環境マネジメントに積極的に取り組んできました。

しかしながら、季節要因や気候条件により、需要が左右されやすい繊維業界においては、自社の差別化商品は市場が同質化の方向に向かうなか、予想を下回る状況にとどまりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、281億69百万円（前年同期比3.6%減）となり、営業利益は16億97百万円（前年同期比4.7%減）、経常利益は21億14百万円（前年同期比7.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億68百万円（前年同期比18.4%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

## (繊維事業)

衣料ファブリック部門は、国内外において高感性・高機能素材の開発と市場導入を進めてまいりました。なかでも欧州向けのラグジュアリーファッション、北米向けのスポーツ分野、及び中東向けの民族衣装については堅調に推移し増収となりました。一方、欧州アッパーミドル向けのファッション、欧州向けのスポーツ分野及び韓国向けのファッション分野は減収となりました。国内向けは、ユニフォーム分野が伸び悩んだものの、ファッション分野が回復し、当部門全体は増収となりました。

資材ファブリック部門は、医療・福祉のメディカル分野、及び建材、電材については概ね計画通りに推移しました。リビング分野については、カーテン等の定番品を始めとする不採算商品からの撤退を図り、生活関連資材についても消費の若干の落ち込みにより減収となったため、当部門全体では減収となりました。

製品部門におきましては、不採算アパレルからの撤退を行った結果、減収となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は277億11百万円となりました。

## (物流物販事業)

物流並びに物販分野の当第3四半期連結累計期間の売上高は4億57百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、476億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億48百万円増加しました。これは主に投資有価証券が14億28百万円、有価証券が9億96百万円、受取手形及び売掛金が3億52百万円減少したものの、現金及び預金が32億86百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、115億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億29百万円減少しました。これは主に設備関係未払金が2億90百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が2億36百万円、賞与引当金が2億10百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、361億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億78百万円増加しました。これは主に為替換算調整勘定が1億90百万円減少したものの、利益剰余金が7億23百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年9月27日に公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,779	8,066
受取手形及び売掛金	8,824	8,472
有価証券	1,500	504
商品及び製品	1,715	1,733
仕掛品	772	890
原材料及び貯蔵品	2,329	2,173
その他	125	97
貸倒引当金	△28	△23
流動資産合計	20,017	21,913
固定資産		
有形固定資産	7,980	7,976
無形固定資産	363	472
投資その他の資産		
投資有価証券	17,096	15,667
繰延税金資産	1,113	981
その他	679	687
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	18,887	17,335
固定資産合計	27,231	25,784
資産合計	47,249	47,697

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,567	5,331
未払法人税等	246	195
賞与引当金	512	302
その他	1,161	1,562
流動負債合計	7,488	7,390
固定負債		
役員退職慰労引当金	344	329
退職給付に係る負債	3,714	3,742
その他	145	100
固定負債合計	4,204	4,172
負債合計	11,693	11,563
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,701	4,701
利益剰余金	25,345	26,068
自己株式	△118	△118
株主資本合計	34,609	35,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	683	731
為替換算調整勘定	116	△74
退職給付に係る調整累計額	16	17
その他の包括利益累計額合計	816	674
非支配株主持分	130	128
純資産合計	35,556	36,134
負債純資産合計	47,249	47,697

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	29,223	28,169
売上原価	22,821	22,447
売上総利益	6,401	5,722
販売費及び一般管理費	4,621	4,024
営業利益	1,780	1,697
営業外収益		
受取配当金	131	135
持分法による投資利益	275	207
その他	132	110
営業外収益合計	539	453
営業外費用		
支払利息	1	0
為替差損	18	22
不動産賃貸原価	—	7
その他	11	6
営業外費用合計	31	36
経常利益	2,288	2,114
特別利益		
固定資産売却益	110	—
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	110	6
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	10	34
投資有価証券評価損	—	183
75周年記念事業費	85	—
災害損失	29	—
特別損失合計	126	217
税金等調整前四半期純利益	2,272	1,902
法人税、住民税及び事業税	450	426
法人税等調整額	140	102
法人税等合計	591	528
四半期純利益	1,680	1,374
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,677	1,368

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,680	1,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,021	56
為替換算調整勘定	△96	△199
退職給付に係る調整額	△3	0
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△8
その他の包括利益合計	△1,127	△150
四半期包括利益	553	1,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	557	1,226
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△2

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,686	536	29,223	—	29,223
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24	1,411	1,435	△1,435	—
計	28,710	1,948	30,659	△1,435	29,223
セグメント利益	1,699	76	1,775	4	1,780

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,711	457	28,169	—	28,169
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	1,492	1,518	△1,518	—
計	27,737	1,950	29,688	△1,518	28,169
セグメント利益	1,662	26	1,688	8	1,697

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。